

# アル・アクサ洪水第656日目：ネタニヤフ首相の暗殺計画が疑われる一方、ガザの飢饉で数十人の命が奪われる

Palestine Chronicle, 2025年7月23日、脇浜義明訳 \*脚注は訳注



イスラエルは、ガザのパレスチナ人に対する戦争の武器として、民間人の飢餓を使い続けている。(Photo: Ahmed al-Arini, via QNN)

## 主要事項

- \* ガザ医療救済局長によれば、ガザ回廊は飢餓の危険段階に入っており、女性と子どもの大量死が予想される。
- \* イエメンのアンサールウラは超音速ミサイルをベン・グリオン空港に向けて発射し、空の交通を中断させた。
- \* ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエルのガザ回廊攻撃の犠牲者は、死者59, 106人、負傷者142, 511人で、その多くは女性と子どもである。

## 最新情報

7月24日 12:47 am (パレスチナ時間)

\* WHO: テドロス・アダノム・ゲブレイェスス事務局長は、ガザ回廊の住民90%が安全な水にアクセスできないと語った。局長は、イスラエルの追い出し工作にも関わらず WHO がガザに留まるという約束を表明し、国連職員と人道救援スタッフの保護を求めた。

\* パレスチナ赤三日月社: イスラエル占領軍は、ベツレヘム南部の町アル・ハデルで軍の銃撃で負傷した住民を救急に向かう我々の救急車を妨害した。

\* ブラジル外務省: ブラジル政府は、今や国際司法裁判所へのジェノサイド訴訟に公式参加する最終段階だと述べ、国際社会はガザで続いているイスラエルの残虐行為に沈黙してはならないと訴えた。

7月23日 9:52 pm

\* ホワイトハウス：ステイーヴン・ウィトコフ米特使はヨーロッパで中東諸国政府高官たちと会談を持ち、提案されているガザ停戦と人質解放について協議する。ホワイトハウスは出来るだけ早く合意が達成することを望んでいる。

\* ハマス声明：ハマスは、イスラエル議会（クネセト）が西岸地区にイスラエル主権を確立することを議決したのは不当で不法であると述べ、そんなことをしても西岸地区がパレスチナの土地であることを変えるものではないと宣言した。

\* パレスチナ・メディア：ガザの病院筋によると、早朝から包囲されたガザの複数の地域に対するイスラエルの空爆により、パレスチナ人56人が死亡した。

\* イスラエル軍：イスラエル軍参謀総長は、軍はガザ、イラン、レバノン、シリア、ジェニンで前例のない同時作戦に従事していると述べた。同参謀総長は、現在を戦略的岐路と表現し、地上軍が勝利の鍵であることを再確認した。

\* パレスチナ・クロニクル イスラエル議会（クネセト）は水曜日、占領下にあるヨルダン川西岸地区の併合に賛成する議案を拘束力のない形で採決した。120議席のうち、賛成が71票、反対が13票であった。

\* パレスチナ・クロニクル：イスラエルのシリアに対するアジェンダはシリア政府から出たものである。ダマスカスの新シリア政権はイスラエルのアジェンダを促進するためにあらゆる手段を取っている。先週シリアのスウエイダ県で起きたことは、新政権が国を統治する力を持たず、外部からの指図と支援に依存していることを示している。ロバート・インラケシュの論文を読みたい。[\(Robert Inlakesh, "The Disintegration of Syria's Government and Israel's Insidious Plot", Palestine Chronicle, July 23, 2025\)](#)

**7月23日 4:09 pm**

\* アル・アウダ病院：ネツァリム回廊近くの援助物資配給センター近くで、援助物資配給を待っているときにイスラエル軍に発砲されて、4人が死亡した。

\* パレスチナ・メディア：医療筋の報告によれば、夜明けからのイスラエル軍の攻撃で41人のパレスチナ人が死亡した。そのうち10人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

**7月23日 3:36 pm**

\* アル・カッサム旅団：我らの戦士は、7月12日に、ハーン・ユニス北でイスラエル軍装甲兵員輸送車を爆発物で攻撃して破壊、乗っていた兵士たちを死傷させた。

\* アッシーファ病院：アッシーファ病院の院長はアル・ジャジーラに対し、84人の子どもが栄養失調で死亡したと語った。彼は、ガザ回廊の病院は重度の栄養失調患者でいっぱいだと言った。

\* アル・ジャジーラ：パレスチナ自治政府のマフムード・アッバース大統領は、今年末までにパレスチナ民族評議会選挙を実地する計画を発表した。これは、組織改革と統一指導体制を求める広範なパレスチナ人の一致した要求をはぐらかす措置である。伝えられるところによると、アッバースの計画は、抵抗勢力を排除し、パレスチナ人に「国際的正当性」に従うことを要求するものである。

\* アル・カッサム旅団：我々はガザ市のアル・ザイトゥーン地区東部でイスラエル軍のメルカヴァ戦車をヤシン105砲で攻撃した。

\* フランス外務省：フランスは、イスラエルが人道支援物資のガザ搬入への制限をすべて排し、国際司法裁判所の暫定措置に従い、援助物資を求める人々への発砲を止めることを要求した。フランスは現在の危機はすべてイスラエルの封鎖継続から生じたとしている。

**7月23日 2:27 pm**

\* パレスチナ・メディア：アル・カッサム旅団の戦士がガザ回廊北部のジャバリヤでイスラエル兵と軍車両を攻撃している映像を入手した。映像には、ジャバリヤの町でイスラエル軍車両が至近距離で爆破される光景が映っていた。また、イスラエル占領軍がアル・カッサム旅団も攻撃を受けて車両を撤退させる光景も映っていた。

**7月23日 2:21 pm**

\* ガザ保健省声明：過去24時間で飢えと栄養失調で10人が死亡した。これで飢餓による死亡者数が111人となった。

---

<sup>1</sup> ドルーズ教徒とベドウィン民兵の間の衝突と、ドルーズ支援の名目のイスラエルの空爆で、1,400人が死亡した。

7月23日 2:20 pm

\*ハマス声明：ハマスは、パレスチナ自治政府のアッバース大統領のパレスチナ民族評議会（PNC）再編の意向発表に、「深い懸念」を表明した。大統領の発表は一方的で、パレスチナ人民の同意なしで行われたと言った。大統領の発表は様々なパレスチナ党派の間で署名された協定に反していることを強く指摘した。アッバースの決定はパレスチナ民族全体の意思からの「危険なタジャーワズ（逸脱）」であり、カイロ、アルジェ、モスクワ、北京で合意された民族統一方針を「露骨に無視する」ものだと非難した。

7月23日 2:19 pm

\*イスラエル・メディア：イスラエル警察はシン・ベトと協力して、ネタニヤフ首相暗殺を他の共謀者と話し合ったとされる女性を逮捕したと発表した。カンによれば、この女性はイスラエル中部の住民で爆発物を使ってネタニヤフ首相を殺害する計画を立てたという。シン・ベトが現在女性を取り調べており、テロ行為共謀の罪で起訴されるだろう。

7月23日 12:45 pm

\*パレスチナ・クロニクル：今朝またもやイスラエル占領軍はガザ市で虐殺を行った。同時に、2日前から始めた地上侵攻の一環として、デイル・アル・バラフ市への空爆と砲撃を強化した。

\*アル・アウダ病院：ネツァリム回廊近くで援助物資配給を求める人々が銃撃され、4人が撃ち殺された。

7月23日 11:57 am

\*ガザ政府メディア・オフィス：ターメル・アッザアニン記者とワラ・アル・ジャアバリ記者の殺害で、ガザにおけるジャーナリストの死亡者数は231人となった。メディア・オフィスはイスラエルの組織的なパレスチナ人ジャーナリスト殺害を強く非難した。

\*チャンネル12：ガザの援助物資配給センターで警備員として働いている元米兵は、警備員がパレスチナ人に発砲したり非人間的扱いをすると述べ、「私は軍人生活の中でそんな軍の使い方は見たことがなかった」と言った。彼は警備員の仕事を辞め、何の罪もない飢えた民間人を殺害する軍警備員を処罰すべきだと言った。

\*イスラエル軍ラジオ放送：イスラエル軍は今朝デイル・アル・バラフ市作戦を終えて部隊をと撤退させたと発表した。軍高官は同地域の作戦が再開することはないと述べた。

\*ハマス声明：ハマスは、ガザ封鎖と飢餓を終わらせるための大衆抗議運動を、金曜日から日曜日にかけて、世界各国の首都で行うことを呼びかけた。イスラエル大使館や米国大使館前で坐りこもうと、ジェノサイドと飢餓に対する世界の良心に訴えた。

\*アッシーファ病院：ガザ市のテル・アル・ハワ地区へのイスラエル軍の空爆で、ジャーナリストのワラ・アル・ジャアバリと彼女の5人の子どもが死亡した。

\*パレスチナ地元からの報告：イスラエル海軍がハーン・ユーンイスの沖合から、漁村に対する艦砲撃を集中的に行った。

\*パレスチナ・メディア：失神や衰弱で行倒れになる奨励が頻発し、ガザ回廊の病院は疲労と飢えに苦しむ衰弱した人々で溢れている。

\*パレスチナ・メディア：今日早朝、イスラエル占領軍は西岸地区ナブルスのラフィディア病院の救急外来棟を襲撃した。

\*パレスチナ・メディア：イスラエル占領軍車両は、今日早朝の襲撃で、ナブルスのラフィディア病院救急外来科へのアクセスを遮断した。

\*アル・アクサTV：今日早朝、ガザ市南西部のテル・アル・ハワ地区にあるアル・ファラーフ・モスク付近へのイスラエル軍の空爆で、数人が死傷した。

7月23日 2:05 am

\*パレスチナ・メディア：今日早朝、イスラエル無人機がアル・ブレイジ難民キャンプの中の住宅を爆撃した。それと同時に戦車部隊がキャンプ東部を猛烈に砲撃した。

\*パレスチナ・メディア：デイル・アル・バラフとその周辺は一晩中何回も空爆された。さらに、照明弾が発射され、地上軍がデイル・アル・バラフ市南部と東部へ侵攻した。

7月23日 12:47am

\*イスラエル国防相：イスラエル・カッツ国防大臣は、イスラエルはガザとイエメンの2戦線で闘っており、両方で決定的に勝たなければならないと述べ、「我々は戦争目的を達成する最短距離にいる」と付言した。